

科目群	科目区分等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2 単位 保育の内容・ 方法	保育内容 環境	八幡 眞由美	1 年次	春

授業のキーワード	人的環境 物的環境 自然・社会事象
授業の概要	環境を通して行う保育の意味と目的を理解するとともに、乳幼児の発達や保育の展開にあわせた環境構成について、事例をもとに学びます。制作や学外演習を行うこともあるので動きやすい服装で受講してください。
期待される学習成果（目標）	領域「環境」のねらいと内容を深く読み取り、正しく理解します。子どもの発達と環境とのかかわりについて理解し、保育環境を構成できることを目標にします。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	授業ガイダンス	なぜ領域「環境」という授業があるのか	第 9 講	飼育・栽培・園外保育	飼育活動、栽培活動、園外保育
第 2 講	保育の基本とは	乳幼児期の保育として大切にしたいこと	第 10 講	領域「環境」と指導計画	生活と計画
第 3 講	領域「環境」の位置づけ	領域とは何か、領域「環境」の位置づけ	第 11 講	領域「環境」と保育方法	一日の生活の展開に視点を置き、領域「環境」を考える
第 4 講	子どもと環境のかかわり①	身近な環境の捉え方、身近な自然・生き物とのかかわり	第 12 講	領域「環境」と保育の実際①	身の回りの生活環境や法則性に気づく、環境を生活に取り入れる
第 5 講	子どもと環境のかかわり②	物とのかかわり、文字・記号、数とのかかわり	第 13 講	領域「環境」と保育の実際②	思考力の芽生え、文字・数量の感覚を身につける
第 6 講	子どもと環境のかかわり③	園庭の自然とのかかわり、遊具とのかかわり、指導上の留意点	第 14 講	領域「環境」の変遷	今日までの領域「環境」の変遷
第 7 講	園庭の自然や遊具とのかかわり	園庭の自然とのかかわり、遊具とのかかわり、指導上の留意点	第 15 講	まとめ	保育者自身が環境に関心を持つこと
第 8 講	室内の遊具・教材・設備とのかかわり	室内の遊具、教材・設備とのかかわり、指導上の留意点	定期試験		レポート
評価方法		授業貢献度 50%、提出物・定期試験（レポート） 50%			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
柴崎正行編『演習 保育内容 環境』建帛社 保育所保育指針解説書 幼稚園教育要領解説書			授業中に紹介します		